

やさしい街づくり / 元気な長崎 /

長崎市議会議員



だより
いつわ清隆

第92号

令和7年4月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：福田 剛 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



令和7年2月27日、多くの皆さんが傍聴する中、一般質問を行いました。

桜の花も満開に咲きそろい、爽やかな季節となりましたが、皆さまにおかれましては益々ご健勝にて、ご活躍の事とお喜び申し上げます。
2月議会の本会議で2月27日に質疑含めて60分の質問を行いました。
【主な質疑内容は2・3ページに記載しています】

火葬場の建て替え計画は 一歩前進

火葬場を建て替えるには、建設場所が決まらなければ前に進まないで、早急な場所の選定を今日まで議論

火葬場の建て替え計画は、2・3ページに記載しています。

安全・安心が実感できる街づくり
今後市民の皆さんが「安全に安心して生活ができる環境づくり」の実現に向けて積極的に進んでいく決意です。皆様方には更なるご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

老朽危険空き家の行政代執行

私は、令和2年9月7日に発生した台風によって2階部分が半壊し、瓦や建材が市道・周辺の民家に飛散したことから、今日まで地域の皆さんと長崎市へ所有者に対して行政指導で老朽危険空き家の撤去を求めてきました。
令和3年3月には当時の市長にも現地調査に同行頂き現地で要望を行い、長崎市も手順を踏んで、立ち入り調査・指導・勧告・命令の措置の手続きを行い、倒壊により不特定多数の人や車両に危険を及ぼす可能性があると、空き家対策特別措置法に基づき措置する、行政代執行で解体する方針が示されました。
行政代執行は2015年の法施行以来、長崎市内では3例目になります。

今回の2月議会で「新火葬場整備室」の新設、「新火葬場整備室調査費」が上程されました。質疑の中で用地測量場所が現在の火葬場の駐車場とその周辺、建設場所は1・2年以内に決定する必要があるとの答弁がありました。
火葬場は特殊な施設で周辺住民の皆さんの理解が必要でありますので、現在設置されている「もみじ谷葬斎場」周辺の皆さんを対象に1月18日に住民説明会を開催していますので、説明会で出された、意見や要望を速やかに対応しなければなりません。
私は1年でも2年でも早く「故人の皆さんを安らかに送りができる施設」の建て替えに向けて積極的に取り組んでいます。

令和7年度一般会計予算(総額:約2,413億円)

52議案を可決・同意!

令和7年2月議会



主な予算の内容

令和7年2月長崎市議会定例会は、2月19日(水)から3月13日(木)までの日程で開催され、令和7年度一般会計予算(約2,413億円)と52議案を可決・同意し閉会しました。
一般会計予算案には、被爆80周年の42事業費・市民会館施設整備事業費や新火葬場整備調査費・高齢者等带状疱疹予防接種費等が含まれています。
令和7年度の常任委員会と3つの特別委員会(旧合併町活性化対策・官民連携在り方検討・長崎港活性化対策特別委員会)の設置を確認後、委員および正副委員長を決定しました。私は常任委員会では「教育厚生委員会」、特別委員会は「官民連携在り方検討特別委員会」に所属することになりました。

◆商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金
：3億6,000万円
事業者と市民の生活を支えるため、商店街等が地域の実情に応じて実施する商品券等の発行を支援し、地域経済の活性化を図るとともに、電子による商

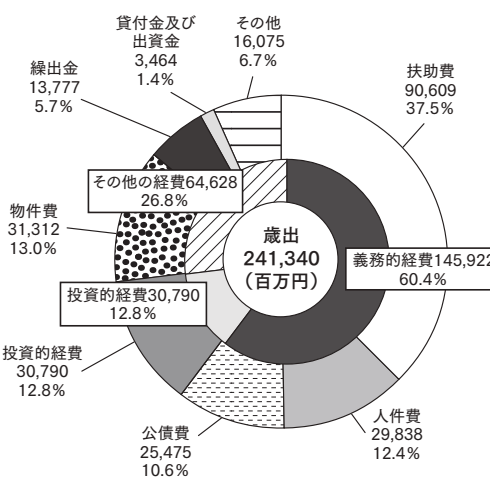
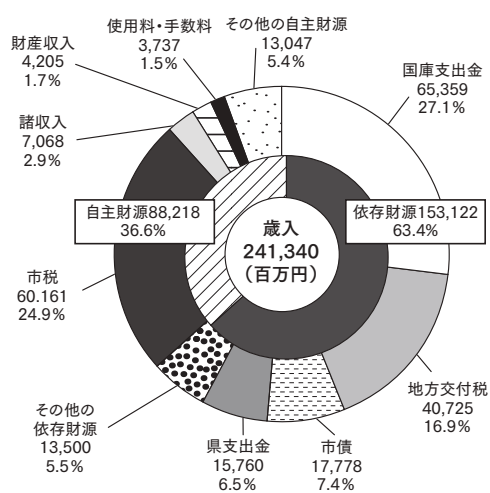
◆プロスポーツ応援事業
：3,083万7千円
(V・ファールン長崎、長崎ヴェルカ)
市内在住の小中学生親子ペアのホームゲーム観戦やパブリックビューイングの実施。

◆公園等施設整備事業費
川口公園：820万円
県営アパート建替えに伴い、再整備予定の川口公園について、公園設置管理制度を活用した整備を行う。

◆乳児家庭全戸訪問費
：1,341万3千円
生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や養育環境の把握を行い、必要な家庭にはその後の支援につながることで、家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な養育環境の確保を図る。

◆高齢者等带状疱疹予防接種費
：1億5,252万4千円
定期接種の対象疾病に「高齢者の带状疱疹」が追加されたことにより、高齢者が罹患する带状疱疹及びそれに伴う神経痛を予

令和7年度一般会計当初予算構成割合 (単位:百万円)



ご相談はお気軽に!



長崎市の都1丁目144413
自 宅 8(84)9599
生活相談室 8(828)7422

令和7年9月14日～11月30日まで(76日間)

◆市民会館施設整備事業費
：1億3,560万円
同会館は昭和48年の建設から51年が経過しており、老朽化が顕著となっている。
文化施設、体育施設、公民館機能の整備を図る。
①市民体育館天井照明LED化
②文化ホール空調チャネルボックス取替工事
③空調設備改修工事
ながさきピース文化祭2025
長崎市実行委員会負担金
：6,731万1千円
長崎市で開催する同文化祭に向けて、PR活動など長崎の魅力や平和の発信に向けた取組を展開する。
*ながさきピース文化祭(第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭)
令和7年9月14日～11月30日まで(76日間)

ホームページアドレス <http://www.k-itsuwa.com/>



市民会館(体育館)

型の投資的経費の影響により、歳入総額以上に歳出総額も大きく増加していることから、戦略的な収支改善などに積極的に取り組んだが、令和7年度は79億円の基金を取り崩す予算編成となり非常に厳しい財政運営となっている中、長崎市で建設が予定されている公共施設は、これからの10年間で火葬場・文化施設・体育館・プール等があるが、資材費の高騰や人手不足により建設費用が増額になることから、建設予定の公共施設に優先順位を付けるべきと思いますが見解を求めます。

〔答弁〕 令和7年度から令和11年度までの期間における長

2月27日 一般質問を行う！

1. 人口減少による財政運営の影響について
2. 長崎市火葬場の建て替え計画について
3. 公共施設建設に係る優先順位について
4. 老朽危険空き家の対応について
5. 旧・長崎市立江平中学校の活用について



主な質疑内容

1. 人口減少による財政運営の影響について

〔質問〕 長崎市の人口は平成29年以降年間5000人規模で減少し、昨年10月時点では約38万8千人、8年間で約4万2千人減少しています。長崎市の財政は人口規模が

年次	人口 各年10.1現在	人口動態					
		自然動態			社会動態		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
平成29年	421,612	3,140	5,229	▲2,089	13,613	16,981	▲3,368
平成30年	416,419	2,999	5,167	▲2,168	13,150	15,814	▲2,664
令和元年	411,421	2,782	5,243	▲2,461	12,399	15,332	▲2,933
令和2年	409,118	2,638	5,185	▲2,547	12,185	14,538	▲2,353
令和3年	403,950	2,550	5,455	▲2,905	11,197	13,682	▲2,485
令和4年	399,029	2,449	5,840	▲3,391	12,191	13,721	▲1,530
令和5年	393,597	2,186	5,959	▲3,773	12,180	13,761	▲1,581
令和6年	388,490	1,904	6,041	▲4,137	12,307	13,460	▲1,153

同規模の他都市と比較すると非常に厳しい中で、特に自主財源はとぼしく、国からの交付税で運営していると言っても過言ではありませんが、人口が5千人減少することにより、個人市民税、国からの普通交付税・消費税交付金の影響について伺います。

〔答弁〕 令和5年度決算額を人口で割った金額から試算すると、市民1人あたりで個人市民税は約4万9千円、地方消費税交付金は約2万6千円、普通交付税は約9万3千円となり、合計で約16万8千円減少する見込みですので、5千人で換算した場合は、毎年約8億4千万円減少する見込みとなります。今後とも今までのように人口減少が続くようであれば、財政規模も段々縮小していくため、財政規模に見合った市民サービスへの見直しや廃止を行わなければならず、結果的に今までのとおり市民サービスが提供できなくなると思込んでいます。

2. 長崎市火葬場の建て替え計画について

〔質問〕 令和4年9月に「新火葬場整備基本構想」を策定され、建設場所や基本計画作成に向けて、長崎市の付属機関として「長崎市火葬場整備計画審議会」が設置されて検討されていますが、いまだに建設場所は決定されていないが今年4月の職制改正で自治振興課から独立した新火葬場整備室が新設される議案が上程された事は大きな前進だと捉えています。

今年度予算に「新火葬場整備調査費」に用地測量費が計上されているが調査する場所について伺います。

〔答弁〕 審議会においては現在地を含む候補地の現地踏査を行い、現在地が交通アクセスの良さをはじめ、これまで市営火葬場として運営してきた歴史的な背景や現在地が持つポテンシャルの高さを評価する意見をいただきましたので現在地の用地測量を行います。

〔再質問〕 建設場所決定時期と建設地決定から完成までに何年かかるのか。

4. 老朽危険空き家の対応について

崎市の中期財政見通しにおいて、収支不足の状態が続くことで多額の基金を取り崩す大変厳しい財政運営となるので、公共施設の建設が短期間に集中すれば、その期間は大きな財政負担が強いられるので事業に優先順位をつけることで財政負担の平準化を図ることは、重要な視点だと考えますので、今後の中期財政見通しを策定して持続可能で健全な財政運営に努めます。



行政代執行予定の老朽危険空き家

の軒数と対応について伺います。

〔答弁〕 空き家は所有者が適切に管理することが原則ですが、長年放置され周辺の生活環境への影響が社会問題になる中、長崎市空き家等対策計画を策定し、危険な空き家の除去や改修、活用できる空き家の流通などを中心に取り組んでいます。

今後、空き家調査で判明した老朽危険空き家は重点的に除去に向けて所有者への働きかけを行います。老朽危険空き家は現在160戸を把握しています。

〔再質問〕 把握している老朽危険空き家は、今後どのように対応していくのか。

5. 旧・長崎市立江平中学校の活用について

〔質問〕 江平中学校は昭和36年に開校されましたが、生徒数の減少により、令和3年3月末に閉校となり60年間に幕を閉じました。

閉校後は現在、民間保育所の仮設園舎として今年3月まで一時貸付けを行っています。又、災害時にはペットの避難所としても試験的に活用されていますが、今後どのように活用して行こうと検討されているのか伺います。

〔答弁〕 今後の利活用の予定



令和3年に閉校になった江平中学校



用地測量予定の場所(現在駐車場)

〔答弁〕 火葬需要がピークに入る令和17年度までの整備を目指しているもので、目標が10年後に迫る中、建設地決定から完成まで5、7年かかるので、建設場所は「この1、2年」のうちに決定する必要があります。

〔要望〕 1月18日に開催された住民説明会で出された意見・要望については速やかに対応して信頼関係を構築して頂きたい。

3. 公共施設建設に係る優先順位について

〔質問〕 長崎市の財政は、大

がないことから、財産の有効の観点からも速やかに活用を検討していきます。

〔再質問〕 旧小楠小学校跡地は令和5年3月に住宅用地として整備することを条件として売却していますので、旧江平中学校も同じような形で売却しないのか伺います。

〔答弁〕 旧江平中学校も住宅用地としての民間への売却なども含め、有効に活用するために民間事業者からの意見を幅広くいただくことも効果的であると考えていますので、他の旧小学校・中学校の跡地を含め民間事業者への聴き取りを実施し、今後の活用について地元で説明を行いながら取り組みを進めて行きます。